

令和5(2023)年 No.1260

1月1日

広報 いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

主な記事

- 2 市県民税・所得税に関する申告はお早めに
- 4 5 新春を寿ぐお正月の恒例行事
- 8 総合防災訓練を実施します

撮影：専修大学伊勢原総合グラウンド

東海大学
飯澤 千翔さん
いざわ かずと

心飛羽躍

さらなる高みへ

専修大学
菊地 更玖さん
きくち りく

令和5(2023)年の干支は卯年。ウサギは穏やかで温厚な様子から「家内安全」、ぴよんと跳ぶ姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとされています。また、「景気が上向きになる」「回復する」など、縁起の良い年といわれています。

昨年の10月には3年ぶりに伊勢原観光道灌まつりが、11月にはねりんピックかながわ2022剣道交流大会が開催されるなど、新型コロナウイルスの感染再拡大を抑制しながら、徐々に社会経済活動が再開しつつあります。

また、世界に目を転じてみれば、北京冬季オリンピック・パラリンピックやFIFAワールドカップカタール2022などで活躍した多くの日本人選手の姿に勇気と希望をもらうことができました。

1面と8面では、今年さらなる活躍が期待されている、伊勢原ゆかりのアスリートを紹介します。

撮影：東海大学湘南校舎